

事務事業チェックシート

事務事業No 645 事業名 婦人団体育成事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		社会教育費	
	目		生涯学習振興費	
	大事業		生涯学習振興事業	
事項		婦人団体育成事業		

[長期総合計画]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	3	生涯学習の推進
施策	1	生涯学習の推進
基本方針	2	生涯にわたる学習活動の支援

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	永年	～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	生涯学習課	生地 顕 (435-1138)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束	地元教育の推進			

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		事業内容				
社会の変動に対し活動することのできる女性団体を育成し、明るく住みよい社会の実現をめざして地域での活動を進める。		和歌山市婦人団体連絡協議会に育成事業を委託し、研修会や女性学級等様々な活動を通してリーダーを育成し、女性の資質や能力の向上に努める。				
事業概要						
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	和歌山市婦人団体連絡協議会に婦人団体育成事業を委託し、実施。 ・各種研修会の実施 ・婦人大会の開催 ・婦人総合体育大会の開催 ・地域別市民実践活動の実施 ・女性学級の実施等	和歌山市婦人団体連絡協議会に婦人団体育成事業を委託し、実施。 ・各種研修会の実施 ・婦人大会の開催 ・婦人総合体育大会の開催 ・地域別市民実践活動の実施 ・女性学級の実施等	和歌山市婦人団体連絡協議会に婦人団体育成事業を委託し、実施。 ・各種研修会の実施 ・婦人大会の開催 ・婦人総合体育大会の開催 ・地域別市民実践活動の実施 ・女性学級の実施等	和歌山市婦人団体連絡協議会に婦人団体育成事業を委託し、実施。 ・各種研修会の実施 ・婦人大会の開催 ・婦人総合体育大会の開催 ・地域別市民実践活動の実施 ・女性学級の実施等	和歌山市婦人団体連絡協議会に婦人団体育成事業を委託し、実施。 ・各種研修会の実施 ・婦人大会の開催 ・婦人総合体育大会の開催 ・地域別市民実践活動の実施 ・女性学級の実施等	

2 事業コスト

事業費等 千円			平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
			当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
	事業費		2,200	2,200	2,195	2,195	2,195	2,195	2,195	2,195	2,195	2,195
	伸び率 (%)		-	-	-0.2%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-
	人件費	常勤職員		4,374	4,374	5,114	5,135	5,075	5,075	5,075	5,075	5,075
		非常勤職員		34	34	34	34					
		小計		4,408	4,408	5,148	5,169	5,075	5,075	5,075	5,075	5,075
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他											
	一般財源（税等）		2,200	2,200	2,195	2,195	2,195	2,195	2,195	2,195	2,195	2,195
所要人数	常勤職員		0.58	0.58	0.67	0.68	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	
	非常勤職員		0.02	0.02	0.02	0.02						
主な予算内訳		婦人団体育成事業委託料 2,195千円										

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
活動指標	研修会数				年度目標値	6	6	6	6	
					実績値	6	6	7		
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%		
						年度目標値				
					実績値					
成果指標	研修会参加者数(会長・リーダー研修、県婦連研修)				年度目標値	500	350	350	350	
					実績値	263	336	464		
	単位	人	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	52.6%	96.0%	100.0%		
						年度目標値				
						実績値				
						年度別達成度				

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	様々な活動を通してリーダーを育成、女性の資質や能力の向上が見込める。
「見直し」 「改善」案	若い世代を会員に取り込むため、会議・研修会等の開催日時を参加しやすい時間帯に改善する。